

2019年度 科目名（ 古典B ） 科目コード（ 41072 ）

1 対象年次、単位数、使用教科書

2～4年次 4単位 教科書「改訂版 標準古典B」第一学習社

2 科目の目標

国語総合における学習成果を基礎に古典の学習に発展させる。古文・漢文の作品に触れ、ある時代特有の思想や感受性、時代を越えて変わらない考え方・感じ方を学ばせる。とりわけある時代のある国（地域）の人間の生き方と現代を生きる生徒自身の生活と人生について比較することで、自己を相対化し自己を見つめ直す契機とさせる。

また、経済性や効率を重視する傾向が強い現代を生きる生徒が、古典の世界に浸り作品を味わうことで、時代を越えて通用する普遍的で豊かな心・生き方を探り育てる。

3 評価規準（何を評価するか）

読解に不可欠な語彙・文法の基礎・修辞技法の理解と内容把握に対する取り組み・理解の度合いを評価する。

4 評価基準（どんな方法で評価するか）

古典に関する基本的な事柄から、内容の理解・登場人物の心理理解・韻文の読解などレポートで学習した範囲内の発展的な問題まで出題し、学習への取り組みと理解度を5段階で評価する。

標準提出時期に遅れて提出したことをマイナス評価にはしない。

出席時間数が必要最低時間数であることをマイナス評価にはしない。

5 試験範囲と試験による評価基準

レポート4回で試験実施。年間3回の試験を行う。

シラバス（学習内容、年間指導計画および評価規準・評価基準）

回	報告課題	指導目標
1	古文 作り物語 竹取物語	①漢字の読み、古語の意味など読解の基本を身につけさせる。 ②登場人物の心理を考えながら内容を正しく読み取らせる。 ③言葉の多様な表現を楽しませる。
2	古文 歌物語 伊勢物語	①漢字の読み、古語の意味など読解の基本を身につけさせる。 ②人物の心理を考えながら内容を正しく読み取らせる。 ③歌物語における和歌の効果を理解させる。
3	古文 随筆 方丈記	①漢字の読み、古語の意味など読解の基本を身につけさせる。 ②家と人を例に作者が述べている思想（無常観）を理解させる。 ③音読を繰り返し和漢混交文と対句のリズムを味わわせる。
4	漢文 故事 朝三暮四	①漢字の読み、漢字の意味など読解の基本を身につけさせる。 ②再読文字や使役に注意し正確に書き下し文を書き、口語訳させる。 ③内容を理解し、現代の世界を見つめ直す視点を持たせる。
5	古文 和歌 万葉集他	①序詞・縁語などの修辞技法を理解し和歌に込められた心情を理解させる。 ②時代の変遷と歌風の変化と普遍的な心情を比較検討させる。 ③和歌を暗誦してリズムを楽しみ和歌の世界に親しませる。
6	古文 随筆 枕草子	①敬語表現を理解し、人物関係・内容を理解させる。 ②登場人物の心理を考えながら正しく読み解かせる。 ③作者の感受性を読み、当時の人間の姿・生き方を考えさせる。
7	古文 日記 更級日記	①文法事項に注意して正確に口語訳させる。 ②源氏物語にあこがれる主人公の心理を読み解かせる。 ③日記文学に親しませる。
8	漢文 史話 背水の陣	①漢文読解の基本を復習し、文章を読ませる。 ②登場人物を整理しストーリーを正確に読み取らせる。 ③繰り返し音読することで書き下し文や口語訳ができるようにさせる。
9	漢文 漢詩 杜甫他	①形式・押韻・対句など漢詩の基礎を身に付けさせる。 ②字数の限られた定型詩に込められた作者の心情を理解させる。 ③音読を繰り返し漢詩のリズムを味わわせる。
10	漢文 思想 孟子・荘子	①漢字の読み、漢字の意味など読解の基本を身に付けさせる。 ②孟子の「仁」、荘子の「物化」の内容を読み取らせる。 ③学問の目的や人生について考えをめぐらせこれからの人生に役立たせる。
11	古文 物語 源氏物語	①主語を補い、敬語を理解しながら内容を読み取る。 ②代表的な物語における人物描写の特徴を読み解かせる。 ③光源氏が若紫に抱く気持ちを理解し、二人のその後をはじめ、源氏物語全体のおもしろさを味わわせる。
12	古文 評論 玉勝間	①桜や月・恋人を例に本居が主張する美意識について理解する。 ②作者の美意識を理解し、兼好法師の感受性と比較し理解を深めさせる。 ③日本の伝統的な美意識を理解し、現代の人間のそれと比べさせる。